

「東京五輪・パラリンピック報道展」関連イベント

TOKYO2020

写真記者講演会

原則無観客で行われた東京五輪・パラリンピックを実際に取材した記者に、現場の様子やウラ話、自身が撮った写真の意図などについてお話しいただきます。

定員

会場	オンライン
30人	100人

※オンラインを併用した形で実施しますが、新型コロナウイルス感染状況によっては完全オンライン開催とする場合もあります。

日時

11月3日(水・祝)

13:30~15:30

会場

ニュースパーク (日本新聞博物館)
2階イベントルーム

講師



守谷 遼平氏
(読売新聞東京本社)

2012年読売新聞東京本社入社。2017年12月から東京本社写真部。平昌五輪(2018)、東京五輪聖火リレー採火式(2020)、東京五輪(2021)などを取材。2016年には北海道写真記者協会賞スポーツ部門賞を受賞。



光山 貴大氏
(スポーツニッポン新聞社)

2014年スポーツニッポン新聞社入社。2017年長野支局。2021年1月から写真映像部。長野支局ではサッカーを担当

コーディネーター

渡辺 幹夫氏

1982年朝日新聞社入社。2010年東京本社報道局写真部長。2018年東京写真記者協会事務局長。湾岸戦争(1991)、米大統領選挙(1992)、アトランタ五輪(1996)などを取材。日本大学芸術学部写真学科非常勤講師、日本写真家協会会員、日本写真協会会員、日本記者クラブ会員

申し込み

【会場で聴講希望の場合】

住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、Eメール(npevent@pressnet.jp)または往復はがきでお申し込みください。Eメールのタイトルは「写真記者講演会聴講希望」としてください。

【オンライン聴講の場合】

イベント検索サービス「Peatix」を使いお申し込みください。当館HPのシンポジウム告知ページから申し込みページに入れます。

※いずれも申し込み先着順。定員になり次第、締め切ります。

入館料

一般400円▽大学生300円▽高校生200円▽中学生以下無料(税込み)

参加料

会場参加は入館料のみ。オンラインは400円(ニュースパーク会員は無料)